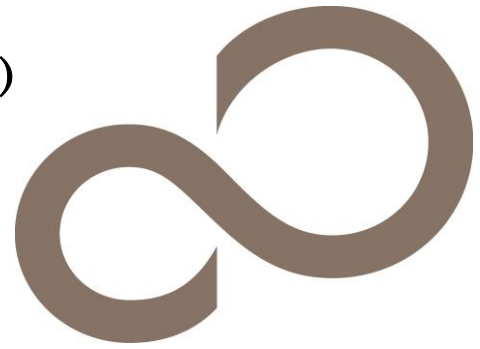


コンバージド・ネットワーク・アダプタ(40GBASE) (PY-CN3A1, PYBCN3A1, PYBCN3A1L)



環境設定シート (UEFI) ーハードウェア編ー

本書の構成

- A. **対象CNAの選択**
Devices Listから対象CNAを選択します。

 - B. **Main メニュー**
Multichannel Mode, Global SRIOV設定を記録します。

 - C. **Port Management 設定シート**
Port 0/1 設定を記録します。

 - D. **Personality 設定シート**
CNAのPersonality 設定を記録します。

 - E. **Controller Configuration non UMC 設定シート**
CNAのController設定を記録します。

 - F. **Controller Configuration UMC 設定シート**
CNAのController設定を記録します。

 - G. **NIC Configuration non UMC 設定シート**
CNAのNIC設定を記録します。

 - H. **FCoE 設定シート**
FCoE Bootを行う場合に、FCoE設定を記録します。

 - I. **iSCSI 設定シート**
iSCSI Bootを行う場合に、iSCSI設定を記録します。

 - J. **障害連絡シート**
障害が発生した場合にサーバの状態を記入するシートです。
-

■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
コンバインド・ネットワーク・アダプタ(40GBASE)	CNA
Multichannel Mode	UMC (Universal MultiChannel mode)

■ファームウェアについて

本書は以下のCNA ファームウェア版数に準拠して記述しています。

11.1.172.23, 11.2.1194.23, 11.2.1194.30

■設定の初期化

本製品に対し設定変更を行う場合は、CNAの設定を初期化(Erase Configurationを実行)した後に各設定変更を行ってください。

■商標

記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright 2017-2018 FUJITSU LIMITED

A. 対象CNA選択

CNAの設定値を記録しておきます。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に を付けてください。
設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に を付けてください。

UEFI Device Listを以下の方法で表示します。

POST 中、【F2】キーを押して、本体装置のBIOS Menuを表示させてください。

本体装置のBIOS Menuを起動する前にシステムが起動した場合は、【Ctrl】+【Alt】+【Del】キーを押して、システムを再起動してください。

注) 本体装置のUEFI mode起動については、各本体装置のマニュアルを参照してください。

BIOS Menuから、「Advanced」タブを選択すると、下記サンプルの様にDevice Listが表示されます。

【例】

▶ Emulex 40G NIC: Bus:Dev:Func xx:x:0 - 00:xx:xx:xx:xx:xx

CNAは、Devices Listに以下の様に表示されます。

Emulex 40G NIC: Bus: Dev: Func xx:x:x - 00:xx:xx:xx:xx:xx (xx部分には任意の値が入ります)

Mainメニューでは、以下の様に表示されます。

Emulex OneConnect OCe14401B-UX

40GbE 1-Port QSFP+ PCIe 3.0

Universal CNA

Bus番号を確認し、対象CNAを選択してください。

Mainメニューが起動します。

■Devices Listメニュー

CNAの設定値を記録しておきます。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

設定を変更した場合は、「選択CNA」欄の[]内に対象CNAの値を記入してください。

対象CNA	選択CNA
Emulex 40G NIC: Bus: Dev: Func xx:xx:0 - 00:xx:xx:xx:xx:xx	Bus [] Dev [] Func 0

B. Mainメニュー

CNAの設定値を記録します。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内にレを付けてください。

【注意】 Multichannel Mode, Global SRIOV, Port Management, Personality値を変更した場合は、本体装置を再起動してください

■Main メニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Firmware Version *2	: 11.1.172.23	
IPL Version	: CS1FELS0	
EFI Driver Version *3	: 11.1.172.3	
Bus:Device:Function	: xx:xx:0	
Link Speed	: Link Up	
Multichannel Mode *1	: Disable	()Disable ()Enable
Global SRIOV	: Disable	()Disable ()Enable
▶ Controller Configuration	:	
▶ Port Management	:	
▶ Personality	:	
▶ Link Reconfiguration	:	
▶ NIC Configuration	:	
▶ Emulex Flash Update Util	:	
Port Identification		
Erase Configuration		

*1: [MultiChannel]を[Enable]に選択した場合、[Global SRIOV]メニューは表示されません。

*2: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.23, 11.2.1194.23あるいは11.2.1194.30と表示されます。

*3: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.3あるいは11.2.1193.49と表示されます。

C. Port Management 設定シート

CNAの設定値を記録します。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に を付けてください。
設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に を付けてください。

【注意】 Port Management値を変更した場合は、[Save Port States]を選択し、本体装置を再起動してください。

■Port Management サブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Port 0	: [Enable]	()Disable ()Enable
Save Port States		

D. Personality 設定シート

CNAの設定値を記録します。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内にレを付けてください。

【注意】 Personality値を変更した場合は、[Save]を選択し、本体装置を再起動してください。

■ Personality メニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Personality Selection	FCoE	()NIC ()iSCSI ()FCoE ()NIC+RoCE *4 ()Custom
NIC+ROCE *1	ROCE-2	()ROCE-1 ()ROCE-2
Function 0 *2	NIC	
Function 1 *3	FCoE	()NIC ()iSCSI ()FCoE
Function 2 *2 *3	NONE	()iSCSI ()FCoE ()NONE
Save		

*1: [Personality Selection]で[NIC+RoCE]を選択した場合に表示されます。

*2: [Personality Selection]で[Custom]を選択した場合に表示されます。

*3: Function 1で[FCoE]を選択した場合、Function 2に[FCoE]を設定できません。

同様に、Function 1で[iSCSI]を選択した場合、Function 2に[iSCSI]を設定できません。

*4: Mainメニューの[Global SRIOV]で[Enable]を選択した場合、[NIC+RoCE]は表示されません。

E. Controller Configuration (non UMC) 設定シート

CNAの設定値を記録します。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に を付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に を付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Disable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save Configuration]を選択してください。

■ Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none">▶ View Configuration *1▶ Configure SRIOV *2 <p>Save Configuration</p>	

*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

*2: [Configure SRIOV]は、Main メニューで[Global SRIOV]を[Enable]設定した場合、表示されます。

■ Configure SRIOVサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 0	<input checked="" type="checkbox"/> Enable	<input type="checkbox"/> Disable () Enable

F. Controller Configuration (UMC) 設定シート

CNAの設定値を記録します。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内にレを付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Enable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save Configuration]を選択してください。

■ Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> ▶ View Configuration *1 ▶ Configure Bandwidth ▶ Configure LPVID <p>Save Configuration</p>	

*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

■ Configure Bandwidthサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Configure Minimum Bandwidth		
Function 0	13	[]
Function 1	13	[]
Function 3	13	[]
Function 4	13	[]
Function 5	12	[]
Function 6	12	[]
Function 7	12	[]
Function 8	12	[]
Function 9 *1	0	[]
Function 10 *1	0	[]
Function 11 *1	0	[]
Function 12 *1	0	[]
Function 13 *1	0	[]
Function 14 *1	0	[]
Function 15 *1	0	[]
Configure Maximum Bandwidth		
Function 0	100	[]
Function 1	100	[]
Function 2	100	[]
Function 3	100	[]
Function 4	0	[]
Function 5	0	[]
Function 6	0	[]
Function 7	0	[]
Function 8 *1	0	[]
Function 9 *1	0	[]
Function 10 *1	0	[]
Function 11 *1	0	[]
Function 12 *1	0	[]
Function 13 *1	0	[]
Function 14 *1	0	[]
Function 15 *1	0	[]

*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

■ Configure LPVIDサブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 0	0	[]
Function 1	0	[]
Function 2	0	[]
Function 3	0	[]
Function 4	0	[]
Function 5	0	[]
Function 6	0	[]
Function 7	0	[]
Function 8 *1	0	[]
Function 9 *1	0	[]
Function 10 *1	0	[]
Function 11 *1	0	[]
Function 12 *1	0	[]
Function 13 *1	0	[]
Function 14 *1	0	[]
Function 15 *1	0	[]

*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

G. NIC Configuration (non UMC) 設定シート

CNAの設定値を記録します。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「()ご購入時設定を変更していない」に を付けてください。
設定を変更した場合は、「設定値」欄の()内に を付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Disable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save]を選択してください。

■NIC Configurationメニュー

() ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
Virtual LAN Mode	[Disable] ()Disable ()Enable
Virtual LAN ID *1	1 []
Virtual LAN Priority *1	0 []
Save	

*1: [Virtual LAN Mode]を[Enable]設定した場合、設定可能です。

H. FCoE 設定シート

FCoE Bootを行っている場合は、FCoEの設定値を記録をします。
A項の手順で、Devices Listを表示させます。

BIOS Menuから「Advanced」タブを選択すると、Device List上にFCoE デバイスは下記の様に表示されます。

【例】

▶ OCe14401B-UX Function x - FCoE (x部分には1, 2が入ります。)

【注意】 FCoE デバイスを表示するため、対象CNAのOption ROMを有効にしてください。

■Devices Listメニュー

FCoEの設定値を記録しておきます。
CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。
設定を変更した場合は、「選択CNA」欄の[]内に対象CNAの値を記入してください。

対象FCoE	選択FCoE
OCe14401B-UX Function x *1 - FCoE	Bus [] Dev [] Func []

*1: Function xは、Personalityメニューで設定したFunctionに対応し、以下が表示されます。
CNAの場合、1, 2 が表示されます。

H.1 Function 1 を選択した場合

■FCoEメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Set Boot from SAN *1	Disable	()Disable ()Enable

*1: FCoE Bootを行う場合は、[Enable]を選択します。

■Configure HBA and Boot Parametersメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Configure HBA Parameters		
PLOGI Retry Timer	Disable - Default	()Disable - Default ()50 msec. ()100 msec. ()200 msec
Configure Boot Parameters		
Maximum Luns/Target	256	[
Boot Target Scan Method	Boot Path from NVRAM Targets	()Boot Path From NVRAM Targets ()Boot Path Discovered Targets ()Do Not Create Boot Path ()EFIFCScanLevel: NVRAM Targets ()EFIFCScanLevel: Discovered Targets
Delay Device Discovery	0	[

H.2 Function 2 を選択した場合

■ FCoEメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Set Boot from SAN *1	Disable	()Disable ()Enable

*1: FCoE Bootを行う場合は、[Enable]を選択します。

■ Configure HBA and Boot Parametersメニュー

() ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Configure HBA Parameters		
PLOGI Retry Timer	Disable - Default	()Disable - Default ()50 msec. ()100 msec. ()200 msec
Configure Boot Parameters		
Maximum Luns/Target	256	[
Boot Target Scan Method	Boot Path from NVRAM Targets	()Boot Path From NVRAM Targets ()Boot Path Discovered Targets ()Do Not Create Boot Path ()EFIFCScanLevel: NVRAM Targets ()EFIFCScanLevel: Discovered Targets
Delay Device Discovery	0	[

I. iSCSI 設定シート

iSCSI Bootを行っている場合は、iSCSIの設定値を記録をします。
A項の手順で、Devices Listを表示させます。

BIOS Menuから「Advanced」タブを選択すると、Device List上にiSCSI デバイスは下記のように表示されます。

【例】

▶ Emulex iSCSI Utility - x:y:z

【注意】iSCSI デバイスを表示するため、対象CNAのOption ROMを有効にしてください。

■Devices Listメニュー

iSCSIの設定値を記録しておきます。

CNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

設定を変更した場合は、「選択CNA」欄の[]内に対象iSCSIの値を記入してください。

対象iSCSI	選択iSCSI
Emulex iSCSI Utility - x:y:z *	Bus [] Dev [] Func []
Emulex iSCSI Utility - x:y:z *	Bus [] Dev [] Func []

* Function zは、Personalityメニューで設定したFunctionに対応し、以下が表示されます。

CNAの場合、1, 2 が表示されます。

I.1 Function 1 を選択した場合

■iSCSIメニュー

() ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
OCe14401B-UX	
iSCSI Initiator Name	iqn.1990-07.com.emulex: [] 00-90-xx-xx-xx-xx xxには任意の値が入ります
Boot Support *1	[Enable] ()Disable ()Enable
MPIO Configuration	[Disable] ()Disable ()Enable
Save Changes	
▶ Controller Properties	
▶ Network Configuration	
▶ iSCSI Target Configuration	
Erase Configuration	

*1: iSCSI Bootを行う場合は、[Enable]を選択します。

■ Controller Propertiesサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

【注意】設定を変更した場合は、[Save Changes]を選択してください。

表示項目	設定値
Controller Model Number	OCe14401B-UX
Controller Description *1	Emulex OneConnect OCe14401B-UX CNA
Firmware Version *2	11.1.172.23
EFI Driver Version *3	11.1.172.3
▶ Discover Boot Target via DHCP	<input type="checkbox"/> Disable ()Disable ()Enable
Save Changes	

*1: Emulex OneConnect OCe14401B-UX 40GbE 1-Port QSFP+ PCIe 3.0 Universal CNA

*2: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.23、11.2.1194.23あるいは11.2.1194.30と表示されます。

*3: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.3、11.2.1193.49あるいは11.2.1194.24と表示されます。

■ Network Configurationサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
MAC Address	00-90-xx-xx-xx-xx
Port Speed	N/A
Link Status	Link up
IP Version	<input type="checkbox"/> DUAL MODE ()IPV4 ()IPV6 ()DUAL MODE
▶ Configure IPV4 Address	
▶ Configure IPV6 Address	
▶ Configure VLAN ID/Priority	

■ Configure IPV4 Addressサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

【注意】設定を変更した場合は、[Save DHCP Setting]を選択してください。

表示項目	設定値
Initiator IP via DHCP	<input type="checkbox"/> Disable ()Disable ()Enable
Save DHCP Setting	
▶ Configure Static Address *1	
▶ Ping	

*1: [Initiator IP via DHCP]を[Disable]に設定した場合、設定できます。

■ Configure Static Addressサブメニュー

【注意】設定を変更した場合は、[Save Changes]を選択してください。

表示項目	設定値
IP Address	0.0.0.0 []
Subnet Mask	0.0.0.0 []
Default Gateway	0.0.0.0 []
Save Changes	

■iSCSI Target Configurationサブメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> ▶ Add Target <p style="margin-left: 40px;">Discovered Targets</p>	

■Add Targetサブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
iSCSI Target Name	- []
IP Version	IPV4 ()IPV4 ()IPV6
iSCSI Target IP Address	- []
TCP Port Number	3260 []
BladeEngine Port Number	0 []
ISID Qualifier	1 []
Boot Target	None ()None ()Primary ()Secondary
Header Digest	No ()Yes ()No
Data Digest	No ()Yes ()No
Authentication Method	None ()None ()One-way CHAP ()Mutual CHAP
Target CHAP Name *1	- []
Target Secret *1	- []
Initiator CHAP NAME *2	- []
Initiator Secret *2	- []
ping	
▶ Save/Login	

*1: [Authentication Method]で[One-Way CHAP]または[Mutual CHAP]を選択した場合、設定可能です。

*2: [Authentication Method]で[Mutual CHAP]を選択した場合、設定可能です。

I.2 Function 2 を選択した場合

■ iSCSIメニュー

() ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
OCe14401B-UX	
iSCSI Initiator Name	iqn.1990-07.com.emulex: [] 00-90-xx-xx-xx-xx xx(ここでは任意の値が入ります)
Boot Support *1	<input checked="" type="checkbox"/> Enable ()Disable ()Enable
MPIO Configuration	<input checked="" type="checkbox"/> Disable ()Disable ()Enable
Save Changes	
▶ Controller Properties	
▶ Network Configuration	
▶ iSCSI Target Configuration	
Erase Configuration	

*1: iSCSI Bootを行う場合は、[Enable]を選択します。

■ Controller Propertiesサブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

【注意】 設定を変更した場合は、[Save Changes]を選択してください。

表示項目	設定値
Controller Model Number	OCe14401B-UX
Controller Description *1	Emulex OCe14102-U 10Gb CNA
Firmware Version *2	11.1.172.23
EFI Driver Version *3	11.1.172.3
▶ Discover Boot Target via DHCP	<input checked="" type="checkbox"/> Disable ()Disable ()Enable
Save Changes	

*1: Emulex OneConnect OCe14401B-UX 40GbE 1-Port QSFP+ PCIe 3.0 Universal CNA

*2: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.23、11.2.1194.23あるいは11.2.1194.30と表示されます。

*3: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.3、11.2.1193.49あるいは11.2.1194.24と表示されます。

■ Network Configurationサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
MAC Address	00-90-xx-xx-xx-xx
Port Speed	N/A
Link Status	Link up
IP Version	<input checked="" type="checkbox"/> DUAL MODE ()IPV4 ()IPV6 ()DUAL MODE
▶ Configure IPV4 Address	
▶ Configure IPV6 Address	
▶ Configure VLAN ID/Priority	

■ Configure IPV4 Addressサブメニュー

()ご購入時設定を変更していない

【注意】設定を変更した場合は、[Save DHCP Setting]を選択してください。

表示項目	設定値
Initiator IP via DHCP	<input checked="" type="checkbox"/> Disable ()Disable ()Enable
Save DHCP Setting	
▶ Configure Static Address *1	
▶ Ping	

*1: [Initiator IP via DHCP]を[Disable]に設定した場合、設定できます。

■ Configure Static Addressサブメニュー

【注意】設定を変更した場合は、[Save Changes]を選択してください。

表示項目	設定値
IP Address	0.0.0.0 []
Subnet Mask	0.0.0.0 []
Default Gateway	0.0.0.0 []
Save Changes	

■iSCSI Target Configurationサブメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> ▶ Add Target <p>Discovered Targets</p>	

■Add Targetサブメニュー

() ご購入時設定を変更していない

表示項目	設定値
iSCSI Target Name	- []
IP Version	IPV4 ()IPV4 ()IPV6
iSCSI Target IP Address	- []
TCP Port Number	3260 []
BladeEngine Port Number	1 []
ISID Qualifier	2 []
Boot Target	None ()None ()Primary ()Secondary
Header Digest	No ()Yes ()No
Data Digest	No ()Yes ()No
Authentication Method	None ()None ()One-way CHAP ()Mutual CHAP
Target CHAP Name *1	- []
Target Secret *1	- []
Initiator CHAP NAME *2	- []
Initiator Secret *2	- []
ping	
▶ Save/Login	

*1: [Authentication Method]で[One-Way CHAP]または[Mutual CHAP]を選択した場合、設定可能です。

*2: [Authentication Method]で[Mutual CHAP]を選択した場合、設定可能です。

**コンバージド・ネットワーク・アダプタ(40GBASE)
PY-CN3A1, PYBCN3A1, PYBCN3A1L**

**環境設定シート(UEFI)
CA92344-1693-04**

**発行日 2018年1月
発行責任 富士通株式会社**

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。